

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
588 スポーツ推進委員との連携事業

分野別目標	5 子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	4 文化・スポーツの振興
施策	3 生涯スポーツの振興
基本方針	1 スポーツ・レクリエーション活動支援

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		~	永年
事業実施の根拠法令			
関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画		
担当課・担当課長（Tel）	スポーツ振興課	高松 通博	
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
項目	項		保健体育費	
	目		体育振興費	
大事業	大事業		体育振興事業	
	事項		体育指導委員との連携事業	

「3つの約束・4つの約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
4つの約束			○	

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容			
	和歌山市の事業への協力及び各地区でのスポーツの振興を進めているスポーツ推進委員との連携強化に努めるとともに、スポーツ人口の増加、振興を図ります。	スポーツ推進委員に対する非常勤報酬の支出及び、スポーツ推進委員連盟に対し、交付金を支出します。			
実施内容	平成25年度 新春つれもて歩こう走ろう会の開催 ふれあいスポーツ教室の開催 第54回全国スポーツ推進委員研究協議会開催負担金支出 (開催場所：和歌山市)	平成26年度 新春つれもて歩こう走ろう会の開催 ふれあいスポーツ教室の開催	平成27年度 新春つれもて歩こう走ろう会の開催 ふれあいスポーツ教室の開催	平成28年度 新春つれもて歩こう走ろう会の開催 ふれあいスポーツ教室の開催	平成29年度 新春つれもて歩こう走ろう会の開催 ふれあいスポーツ教室の開催

2 事業コスト

事業費等	千円	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費		2,400	2,400	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407	1,407
伸び率（%）		-	-	-41.4%		0.0%		0.0%		0.0%	
人件費		常勤職員 2,770	1,960	1,960 非常勤職員	1,497	1,497		1,497		1,497	
		小計 2,770	1,960	1,960 新春つれもて歩こう走ろう会の開催	1,497	1,497		1,497		1,497	
国庫支出金											
県支出金											
市 債											
そ の 他											
一般財源（税等）		2,400	2,400	1,407	1,407	1,407		1,407		1,407	
所要人数		常勤職員 0.37	0.26	0.26 非常勤職員	0.20	0.20		0.2		0.2	
主な予算内訳											

3 目標及び実績

活動指標	成果指標	指標名及び達成状況				年度目標値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		単位	人	全体目標値	全体会員達成度						
	各種イベント参加者数					年度目標値 2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	スポーツ推進委員委嘱者数					実績値 2,132		2,225			
	成人の週1回以上の運動習慣率					年度別達成度 85.2%	89.0%				
		単位	人	全体目標値	全体会員達成度	年度目標値 80	80	80	80	80	80
						実績値 80	80				
						年度別達成度 100.0%	100.0%				
						年度目標値 50	51	53	54	55	
						実績値 48.2	47.1				
						年度別達成度 96.0%	92.3%				
						年度目標値 50					
						実績値 48.2					
						年度別達成度 96.0%					
		単位	人	全体目標値	全体会員達成度	年度目標値 50					
						実績値 48.2					
						年度別達成度 96.0%					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方針性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大	コスト投入の方向性

担当課評価の根拠	スポーツ推進委員は、市の事業への協力や、各地区でのスポーツの振興、推進を進めており、連携の強化を更に図り、市民のスポーツに接する機会を与えることで、スポーツ人口の増加や、スポーツを通して親睦や交流を図れる。
「見直し」「改善」案	市民の健康維持増進や、体力の向上に努め、事業に支障をきたすことがないように、コスト削減を検討していく。